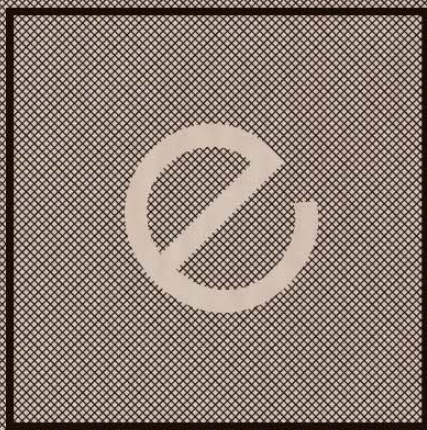


R



RIAJ



O

r

C

The
R
e
c
o
r
d

2016

2

february

VOL.675

| デザインと模倣リスク ~知っておきたい判断ポイント~

| 「J-Music LAB 2016 in Taipei」開催

Monthly News Digest

Contents

Monthly News Digest.....	1
特集	
デザインと模倣リスク ～知っておきたい判断ポイント～.....	4
特報	
「J-Music LAB 2016 in Taipei」開催.....	9
平成 27 年度（第 70 回） 文化庁芸術祭賞贈呈式開催.....	10
2015 年ミリオン認定作品.....	11
ヒットの裏側.....	12
Monthly Production Report.....	13
GOLD DISC.....	14

12/14 第65回RIAJセミナー開催

12月14日、東京都港区の共同通信会館会議室において、第65回RIAJセミナーを開催した。今回は株式会社イーライセンス代表取締役社長 阿南雅浩氏を講師に招き、同社の今後の著作権管理事業の展望について、講演を実施した。

冒頭にて、2001年の著作権等管理事業法施行から今日までの歴史的経緯や現状について説明がなされた後、オーディオ・ビデオグラム録音等の利用区分ごとに、イーライセンスの使用料管理業務の特徴が紹介された。

当セミナーには、当協会会員社の法務担当者を中心に70名が出席した。出席者アンケートでは「イーライセンスの今後のビジョンを知る貴重な機会となった」「時期的に注目を浴びているトピックで興味深い内容だった」といった声が寄せられ、今回のテーマへの関心の高さがうかがえた。

なお、12月17日、同社は2016年2月1日付で株式会社ジャパン・ライツ・クリアランス（JRC）と合併し、新会社名を「株式会社 NexTone」（ネクストーン）とすることが公表された。



1/5 2016年新年賀詞交歓会開催

1月5日、当協会は東京都千代田区のホテルニューオータニ「芙蓉の間」に

おいて、恒例の新年賀詞交歓会を開催した。年初早々多忙の中、国会議員の先生方をはじめ、関係官庁、関係団体、マスコミ、販売流通業界、その他関係各方面から多数の方々にご出席をいただいた。

当協会斉藤正明会長の挨拶に始まり、来賓を代表して馳浩文部科学大臣の祝辞を中岡司文化庁次長よりいただいた。その後、国立国会図書館 大滝則忠館長、内閣官房知的財産戦略推進事務局 横尾英博事務局長ならびに音楽関係団体代表者らによる鏡開きが行われ、引き続き公益社団法人日本芸能実演家団体協議会 野村萬会長に乾杯のご発声をいただき、賀詞交換と歓談に移った。

会場には、約1,100名が来場し、新年の挨拶を交わし合う晴れやかな会となった。なお、当日ご出席いただいた国会議員の方々には以下のとおり（敬称略、50音順）。

秋元 司（自民・衆）、荒木 清寛（公明・参）、市田 忠義（共産・参）、魚住 裕一郎（公明・参）、大平 喜信（共産・衆）、小淵 優子（自民・衆）、柿沢 未途（維新の・衆）、河村 建夫（自民・衆）、斉藤 鉄夫（公明・衆）、佐々木 さやか（公明・参）、左藤 章（自民・衆）、高市 早苗（自民・衆）、高木 美智代（公明・衆）、土屋 正忠（自民・衆）、富田 茂之（公明・衆）、林 芳正（自民・参）、牧山 ひろえ（民主・参）、松原 仁（民主・衆）、三原 朝彦（自民・衆）、三原 じゅん子（自民・参）、三宅 伸吾（自民・参）、宮本 岳志（共産・衆）、矢倉 克夫（公明・参）、保岡 興治（自民・衆）、山下 貴司（自民・衆）



このエルマークは、レコード会社・映像製作会社が提供するコンテンツを示す一般社団法人日本レコード協会の登録商標です

「第8回 CD ショップ大賞 2016」2次ノミネート作品発表!

CD ショップ大賞実行委員会は「第8回 CD ショップ大賞 2016」2次（後期）ノミネート作品を発表した。

「行かなきゃ 会えない 音がある。」というスローガンのもと、CD ショップ店員の目利き・耳利きによって真に売りたい! 聴かせたい! 作品を選ぶ同賞。

2次（後期）ノミネート作品は、2015年1月1日～12月31日までに発売され、1次ノミネート10作品を除いた邦楽オリジナルアルバム（ベスト盤を除く）を対象とし、全国各地域908名のCD ショップ店員による投票によって選出された。

2次ノミネート10作品（アーティスト名50音順）

アーティスト名	作品名	品番	発売日
Acid Black Cherry	L-エル-	AVCD-32243	2015.02.25
キュウソネコカミ	人生はまだまだ続く	VICL-64437	2015.10.21
Suchmos	THE BAY	PECF-3153	2015.07.08
水曜日のカンパネラ	ジバング	TRNW-0150	2015.11.11
back number	シャンデリア	UMCK-1528	2015.12.09
BLUE ENCOUNT	≡	KSCL-2603	2015.07.22
星野 源	YELLOW DANCER	VICL-64439	2015.12.02
米津 玄師	Bremen	UMCK-1522	2015.10.07
Ykiki Beat	When the World is Wide	PCD-93934	2015.07.22
WANIMA	Are You Coming?	PZCA-76	2015.11.04

1次および2次ノミネート全20作品の中から2016年1月6日から17日にかけて実施された最終選考投票によって、大賞他受賞作品を決定。大賞発表および授賞式を、3月上旬に予定している。詳細は全日本CDショップ店員組合サイト (<http://www.cdshop-kumiai.jp/>) を参照。

RIAJ2016年1月度理事会議案

■ 審議事項

1. 平成28年度重点施策および収支予算案について
2. 海外番販・原盤権処理に関する今後の検討方針について

■ 報告事項

1. 平成27年度第3四半期重点施策および予算執行状況について
2. 法制委員会関係報告
 - (1) 全国有線音楽放送協会との二次使用料協定締結について
 - (2) 知的財産推進計画2016に関する意見書提出について
3. 海外マーケティング委員会関係報告
 - (1) J-Music LAB 2016 in Taipei 結果報告（速報）
 - (2) アンバサダー/インフルエンサー事業の実施状況について
4. Coming Next 2016 実行委員会関係報告
 - (1) Coming Next 2016 進捗報告

2015年レコード生産実績公表

2015年の音楽ソフト生産金額は対前年比100.1%と3年ぶりの増加

当協会は、2015年12月度および2015年年間レコード生産実績を公表した。

2015年の音楽ソフト（オーディオレコード・音楽ビデオの合計）生産金額は、対前年比100.1%と2012年以来3年ぶりに前年を上回った。

邦盤が数量・金額ともに対前年比103%と健闘した点に加え、音楽ビデオが生産金額で対前年比106%と伸長した。その他、数量や金額の詳細はP13を参照のこと。

Monthly News Digest

第12回音のサロン in 銀座山野楽器 開催

～ようこそ、昭和歌謡の世界へ～

1月7日、東京都中央区の山野楽器銀座本店において、第12回音のサロンが開催された。「音のサロン」は、一般社団法人日本オーディオ協会（JAS）および当協会が共催する「良質の音楽を良質の環境で体験する場の提供」を目的としたイベントである。

今回は『ようこそ、昭和歌謡の世界へ』をテーマに、昭和歌謡に深い造詣を持つ俳優・歌手の半田健人氏を講師に招き、トーク形式で展開した。

当日の楽曲は、全てこの日のために半田氏が選曲し、自身が所有するLPやCDによるものであり、貴重なコレクションが並んだ。冒頭をヒット曲、沢田研二『ダーリング』のイントロで飾ると、2曲目は自身も親交のある野口五郎『熱愛』をセレクト。並々ならぬ音へのこだわりから、自宅にプロユースレベルのスタジオを構えた野口氏のエピソードを紹介した。力強い野口氏のボーカルを聴きながら、半田氏はレコードの魅力の一つに「曲の一番聴かせたい部分であるボーカルを前面に出していたこと」を挙げた。例えば居酒屋などの騒然とした中でかすかに流れるラジオのスピーカーなどでも、歌がかっきりと聞こえてくるような音作りをしているのが特徴と半田氏は語る。

「今日はよいオーディオで聴くということもあり、音を意識して選んでみました」というとおり、歌ものあり、インストゥルメンタルありと多様なラインナップの楽曲を持参した半田氏。昭和歌謡を支えた名ミュージシャンや名アレンジャー、使用楽器などについて、膨大な知識から次々と興味深いエピソードが語られた。

最後は半田氏が一昨年にCDとLPでリリースした、アルバム「せんちめんたる」より、「愛情物語」「君の誕生日」「俵せのかたち」で締めくりとなった。最初からアナログレコードで制作することを念頭に、そのための音源作りを行ったエピソードを披露。約100名の来場者は、半田氏の軽妙なトークと、高音質で聴く楽曲の数々に酔いしれていた。



楽曲リスト

1. ダーリング／沢田研二
2. 熱愛／野口五郎
3. あなたならどうする／寺川正興 (Ba.)
4. 砂漠のような東京で／江藤勲 (Ba.)
5. 交響曲第九番 新世界／石川晶
6. 乙女の祈り／金成良悟 (Gt.)
7. 愛情物語／萩原秀樹とオーケストラ
8. サヨナラ／牧美智子
9. なくしたもの／西玲子
10. 落ち葉のおとずれ／真木ゆうこ
11. 青山の日曜日／仲雅美
12. 浪人ブルース／高木門
13. 虹と雪のバラード／スクールメイツ
14. 愛情物語／半田健人
15. 君の誕生日／半田健人
16. 俵せのかたち／半田健人

使用機器

CD プレーヤー：YAMAHA CD-S2100
アナログプレーヤー：LUXMAN PD-171A
カートリッジ：DENON DL-103R
プリメインアンプ：DENON PMA-SX11
スピーカー：スペンドール SP100R2
電源ボックス：
KRIPTON PB-HR1000 / PC-HR1000
ラック：YAMAHA GT ラック

デザインと模倣リスク

～知っておきたい判断ポイント～

東京オリンピックの公式エンブレムをめぐる取り下げ問題に端を発し、「著作権」への関心が高まりを見せるとともに、制作に関わる者の姿勢、デザインの価値や信用を問う場面も散見されるようになった。制作を行う以上、自身の権利が侵害されるリスクはもちろん、他者の権利を侵害してしまうリスクは常に背中合わせであり、日常業務において制作物を取り扱う機会が多いレコード会社においても例外ではない。

今号では、著作権侵害を防ぐために押さえておきたいポイントについて、専門家による解説・分析を特集。さらに、レコード会社を対象に実施したアンケートから、デザインと模倣リスクに対する意識、そして日常業務を行う上で疑問や不安に感じがちなことを紹介する。



パクリ騒動と著作権法

梁井・前田・中川法律事務所
前田 哲男 弁護士

デザインをめぐるパクリ騒動

昔から「パクリ騒動」はよく起こるが、2015年には五輪エンブレムの騒ぎで、特にデザインやイラストをめぐる問題が世間の注目を集めた。最近のニュースでは著作権法の専門用語がたびたび紹介され、とても身近な問題として取り上げられるようになってきている。

音楽業界では、かつての「記念樹裁判」*のように楽曲そのもののパクリ騒動が生じることもあるが、ジャケットやアートワーク、webデザインなどのパクリ問題も要注意だ。特に最近では、一般の人々がネット上の画像検索で似ている画像を発見し、それがきっかけとなって騒動に発展することが多い。

2つのキーワード・・・ 「依拠」と「類似性」

著作権法のおさらいをすると、著作権侵害になるのは、他人の著作物に依拠して作成され、しかも類似している場合だ。「依拠」と「類似性」の二つがキーワードになる。

「依拠」という言葉はちょっとわかりにくいけど、「他人の作品に接して、それによる影響を受けて」というような意味だ。他人の作品を知らずに、偶然似ている作品ができてしまった場合は著作権侵害でない。逆に、他人の作品に依拠していても、結果として「類似」していなければ、侵害でない。「依拠」がなければ侵害でないから、他の人が先行して類似作品を公表していないかを調べる必要は、著作権法上はない。

ただし、「依拠」があるかどうかは、実際に作品を創作した人について判断されることに注意が必要だ。

五輪エンブレムで話題になったS氏は、飲料メーカーの景品のトートバックのデザインも問題にされた。実際にはS氏の事務所のスタッフが他人のデザインをトレースしていたようだが、S氏がそのことを知らなくても「依拠」はあったことになる。もちろん、デザイナーに依拠があれば、デザイナーから納品を受けたレコード会社が知らなくても「依拠あり」だ。この場合、レコード会社に過失がなくても、依拠はある。また、本人が否定しても、依拠があったかどうかは客観的証拠に照らして判断される。「偶然にしてはあり得ないほど似ている」場合には、いくら本人が知らないといっても、依拠があったと推定される。

「依拠」と並ぶもう一つのキーワードが「類似性」。類似しているかどうかは、「創作的な表現」が共通かどうかで判断される。著作権法では、「思想（アイデア）」と「表現」は区別され、表現が似ている場合だけが類似していることになる。逆にいうと、アイデアをまねても、それだけでは類似していることにならない。「何となく雰囲気は似ているが、絵としては違う」ならOKだろう。「作風」はアイデアであり、表現ではないから、作風が似ているだけなら著作権侵害にならない。さらに、「創作的な」表現が共通している場合だけが類似しているとされるのだから、「表現」が似ていても、「創作的」でない表現（「ありふれた表現」など）が共通しているだけでは類似していることにならない。



オマージュはOKか？

いわゆるオマージュとして、リスペクトしているアーティストの作品にわざと似せたジャケットデザインにすることがある。リスペクトの気持ちが表れていればOK、という考えがあるようだが、著作権法からみると、これは半分以上正しくない。オマージュだから著作権侵害にならないという根拠は著作権法にないからだ。どんなにリスペクトの気持ちがあっても、侵害かどうかはあくまで「依拠」と「類似性」によって判断される。オマージュの場合、依拠は当然あるから、類似性が問題となる。そもそも本家の作品を想起させなければオマージュにならないから、適法なオマージュ作品をつくるためには、「本家の作品を想起させるが、しかし著作権法上は類似していない」という、針の穴を通すようなワザが必要となる。

オマージュ作品が著作権侵害であるとしても、権利者が問題にしなければ結果オーライである。クリエイターをあまり萎縮させないためには、社内ルールとしてオマージュやパロディを一切禁止するのは現実的ではないだろう。しかし、オマージュ作品は、類似していないといえる範囲にとどめるか、それとも、「権利者は問題にしないはず」と判断できる場合でなければやれない。

* 服部克久氏作曲の「記念樹」が小林亜星氏作曲の「どこまでも行こう」の著作権を侵害していると裁判所で判断された事件。

著作権侵害を防ぐための チェックポイント

著作権侵害にならないようにするために、いくつかのチェックポイントを挙げてみよう。



デザイナーに発注するときに、何か参考にしたものがあれば教えてくださいと依頼しておく

最近では、ネット上の画像検索で、一般の人々が似たデザインを容易に探せる。世に出した後で似たものを指摘される前に、デザイナーが何を参考にしたのかを事前にチェックしておいたほうがよい。



似ている点を文章に表現してみる

具体的にどこが似ていて、どこが違っているのかを文章に書いてみると、頭の整理がしやすい。話がこじれて裁判事件になると、裁判官は文章で判決理由を書く。自分で文章に書いてみると、裁判官の気持ちに近づくことができ、裁判の予測が付けやすくなる。



ほかの似ている作品と比較してみる

問題となる作品以外にもいろんな作品を集めてみて、ほかにも似ている作品がたくさんあるかどうかを調べてみる。似ている作品がたくさんあっても、だから侵害でないとはいえないが、共通点が「ありふれた表現」にすぎないかどうかを考える材料となる。



権利者の気持ちになって、怒らせないかを考えてみる

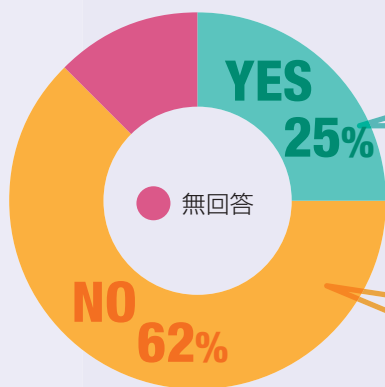
特にオマージュやパロディの場合、権利者を怒らせるかどうかの判断は重要だ。ユーザーが本家の作品やそのシリーズ作品と間違えてしまうおそれがあるような使い方はさすがにダメ。そのような使い方は、権利者を怒らせる可能性が高いし、また類似していると判断されるリスクも高まるだろう。純粋にリスペクトが動機であるかどうか、またその気持ちがストレートに伝わるかを考えてみる必要がある。また、本家を「おちょくる」ことが一切ダメとはいえないが、それなりの覚悟は必要だろう。

このデザインは大丈夫？ オマージュと模倣の違いは…？ レコード会社の「デザインの疑問」

〔調査概要〕 当協会正会員社を対象にアンケート調査を実施。デザイン部門の担当者を中心に 8 社が回答。

～東京オリンピックのエンブレム問題を受けて～

Q1. 組織として何らかの対応・対策などを実施した



- 研修（社内月報にてエンブレム問題の概要、説明および注意の喚起）
- デザイン担当者のミーティングで業務上頻発する事例や、オマージュ作品との違いをどこで判断するか、判断が難しい場合の社内確認の方法など注意点を検討・再確認した。

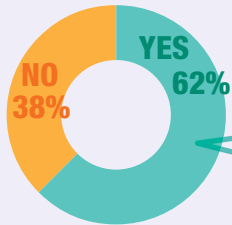
- 対策は必要だと思うが、自身の周囲ではまだ。部署によっては取り組んでいるところもあるかもしれません。
- エンブレム問題そのものではありませんが、景表法等、社内の法務部が業務上のリスクに対する法令研修を定期的に行っています。

Q2. 「デザインの模倣とクリエイション」について感じていること

- 当社でいえば、新たなレーベル・企画等のロゴデザインの商標登録の際に今回のような問題が想定される。模倣とクリエイティビティは紙一重であり、見る人の感性によってどうとでもとれる曖昧な部分が多いので、企業の対策としては、できる限り同じようなデザインがないかどうかを一件一件、慎重に見極めることで対応するしかないと感じている。
- 何かにインスパイアされて、ということも多いと思うので、オリジナルと模倣の境界線は曖昧。ただそこに意識があるかないかだと思う。デジタルの時代でコピーは簡単にできる時代になった。
- 審査側の意識とレベルの向上が必要。
- 似ている、似ていないは主観によるところが大きいので模倣とインスパイアされたものとの違いや表現についての線引きは難しいものだと感じます。
- クリエイティブに対する提供側と受け手の大きな意識の隔たりを感じる。また、今回問題になったデザイナーの他の作品の場合はグラフィック業界の構造的な問題（極端な短時間納期、徒弟制度的デザイン事務所の閉塞感等）も読み取れる。
- 物の表現のデジタル化が進み、アナログとデジタルの境が曖昧になり、素材にせよ、作品にせよ、どれも「オリジナル」なのかが判断できなくなっていると思います。特に現在はコピー＆ペーストが簡単にできるため、オリジナルを特定するのが困難。また模倣とオマージュの違い、どこまでをオマージュといえるのか？デザインだけでなくキャラクターも多様化し、物まね文化も相まって、ユーザーの楽しみ方は広がってきておりますが、オリジナルの概念が問われていると思います。
- 事前確認には限界がある。萎縮してしまう。

～日常業務編～

Q3. 「これは模倣と言われたいだろうか？」と疑問に感じたことがある



Q3-2. 疑問に感じた際に、誰かに相談したことがある

YES ... 80%

Q4. 相談相手として一番最初に思い浮かぶ人は？（複数回答）

1位 自社の法務部門

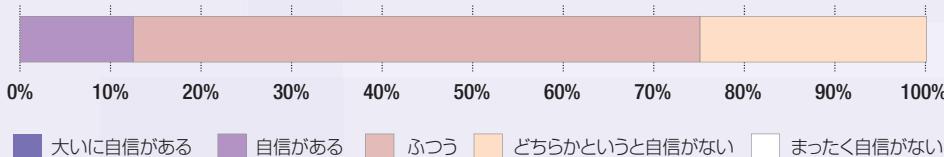
2位 直属部門の上司

3位 その他（制作部門／管理部門／レコード倫理委員会の窓口担当 など）

Q5. 第三者から「模倣ではないか？」と指摘を受けた経験がある

NO ... 100%

Q6. こうした疑問を解決する自信がある



大いに自信がある	0%
自信がある	12.5%
ふつう	62.5%
どちらかという自信がない	25%
まったく自信がない	0%

Q7. 「こんなことで困った」体験談や、普段疑問に思っていること

- 街中に映り込んだ看板が見える画像はどこまで許されるか。
- パロディやオマージュの境目を見極めるポイントがあれば多少助かると感じることがあります。ジャケット写真（曲も）では、似ているという指摘はよくあります。
- 写真など著作物のガイドラインを知りたい。著作権情報センターの電話相談室*のようなものがあると助かる。
- デザインが似ているものがあるのかどうか、自身の知識のみで判断するのではなく、データベースとしてどこかで調べられたら活用したいと考えます。また、デザインのみならずテキストやキャッチコピーの表現等も、炎上することが多い昨今ですので「受け手側がどう捉えるか」という意識を持たなければいけないと思います。これについても第三者の意見を求められるような機関があると便利だと思います。
- 明らかに模倣されたことは何度かあり、あきれたことはあるが特に問題視はせず。音楽系グラフィックの場合は過去のアーティストに対するリスペクトを込めて意図的に似せる事例（オマージュ作品）がよくあるため、「模倣疑惑」との境界線が非常に難しく感じる。
- 模倣の話ではありませんが、数年前、社内で制作した作品のデザインの一部に使われていた絵柄で、フリー素材と思われていたものが、実はフリーではなかったことがありました。デザイナーから使っていた画像素材パッケージを持ってきていただき確認したところ、フリーと大きく記載されつつ、小さく商用の場合は有料となっていたことがありました。結果的に有料で使用しましたが、それ以後、社内の制作チームではアナログ撮影での素材でない場合は社内全体で注意するようにしています。昨今はデザイナーさんや、いわゆるネット上の絵師さんのイラストを使用させていただいたりもするので、そのイラストに使われている素材等も特に気を付けています。

* 公益社団法人著作権情報センター「著作権電話相談室」 TEL:03-5348-6036 受付時間:10:00～12:00、13:00～16:00（土日、祝日を除く）

特報

Special Report

日本音楽のプロモーション事業 「J-Music LAB 2016 in Taipei」開催



当協会は、海外における日本音楽のプロモーション事業、「J-Music LAB」を1月16日および17日の2日間、台湾・台北にて開催した。

2013年にインドネシア・ジャカルタからスタートし、4年目を迎えた本事業は、今年度第一弾目となる昨年11月のタイ・バンコク開催に続き、初の開催地となる台湾・台北にて「J-Music LAB 2016 in Taipei」として開催。期間中は、日本人アーティスト8組が出演したライブの他、ファンとの交流会や現地企業との商談会等を行った。

ライブ会場となった華山1914文化創意産業園区のLegacy Taipei (伝音楽展演空間)には、2日間で合計1,600名の日本音楽ファンが集まり、両日とも満員となった。会場ではアーティストの歌唱に合わせて日本語で歌う来場者も見られ、日本音楽に対する親しみの深さがうかがえた。ライブパフォーマンス後は握手会やサイン会などの交流会を実施し、ファンとのコミュニケーションを図った。

また、同じ華山1914文化創意産業園区の東3烏梅酒廠 (展示場)では、日本音楽を紹介するブース展示などを実施。日本人アーティストのビデオコンサートや、出展社によるハイレゾ音源の試聴体験コーナーなどが、現地の若者を中心に人気を博した。このブース会場への来場者は2日間で約3,000名に上り、多くの来場者に日本音楽のPRを図った。

なお、前日の15日には現地業界関係者を集めた商談会や、高音質音源の試聴会を実施。現地台湾のレコード会社やイベンターなどの企業関係者31社68名が参加した。商談会では日本から参加した当協会会員社と現地企業とのビジネスマッチングが積極的に行われた。また、高音質音源の試聴会では配信音源との聴き比べを実施し来場者の関心を集めた。

当協会は日本音楽のプロモーション事業として展開する「J-Music LAB」をはじめ、今後も当協会会員社の海外展開を支援する施策を継続して実施していく。

事業の概要

- 【事業名】 J-Music LAB 2016 in Taipei 【日 程】 2016年1月16日 (土) ~ 17日 (日)
- 【会 場】 華山1914文化創意産業園区 (ライブ) Legacy Taipei伝音楽展演空間 (ブース出展) 東3烏梅酒廠
- 【主 催】 一般社団法人日本レコード協会 (RIAJ)
- 【共 催】 一般財団法人音楽産業・文化振興財団 (PROMIC)、WAKUWAKU JAPAN株式会社
- 【後 援】 公益財団法人交流協会台北事務所、RIT財団法人台湾唱片出版事業基金会/IFPI台湾
- 【協 力】 プロマックス、インターブレンド、ブルバード、台北西華飯店 【制作運営】 BIG ART



TAKUYA



飛鳥とも美



ネーネーズ



最上川司



Psycho le Cému



ハナエ



奥華子



加藤ミリヤ

【イベントオフィシャルサイト】

J-Music LAB 2016 in Taipei 特設サイト : <http://www.jmusiclab.com/>

J-Music LAB (Facebook) : <https://www.facebook.com/jmusiclab/>

なお、本イベントの様子は、WAKUWAKU JAPANで放送予定 (放送日未定)

※本事業は「地域経済活性化に資する放送コンテンツ等海外展開支援事業費補助金 (J-LOP+)」の補助を受けております。



郭曉暉 (スペシャルサポーター)

平成 27 年度 (第 70 回) 文化庁芸術祭賞贈呈式開催

2月8日、東京都港区の明治記念館において、平成27年度(第70回)文化庁芸術祭賞贈呈式が開催された。

文化庁芸術祭は、広く一般に優れた芸術作品を鑑賞する機会を提供するとともに、芸術の創造と発展を図り、我が国文化の向上と振興に資するため、文化庁が昭和21年より毎年実施しているものである。今回は関東・関西で行われた演劇52件、音楽41件、舞踊28件、大衆芸能47件の参加公演および10月1日から11月30日の期間に放送されたテレビ・ドラマ16作品、テレビ・ドキュメンタリー40作品、ラジオ33作品ならびにレコード31作品が参加。高い独創性や企画性を基準として、部門ごとに審査を実施し、大賞、優秀賞、新人賞が贈られた。

ここではレコード部門で受賞した大賞1作品および優秀賞3作品を、審査委員会による受賞理由とともに紹介する。

大賞

生誕 77 沢井忠夫 そうきょくさんげん 箏曲三弦の世界 ほうたく 芳躅

日本コロムビア株式会社



1997年に59歳でこの世を去った沢井忠夫の喜寿に当たる年を記念して、未発表のライブ録音を含め、「沢井忠夫作曲編」「古典曲編」「現代名曲編」の3部作とした。圧倒的なテクニックと創造力で、20世紀後半における箏曲の新境地を切り拓いた彼の演奏は、今なお鮮烈な輝きを放ち続け、現代箏曲最盛期の記録として貴重である。

優秀賞



ブルーノ・カニーノ プレイズ にしむら あきら 西村 朗

株式会社カメラータ・トウキョウ

イタリアの教会内での録音により、幽玄とも夢想的とも呼び得る、作曲者のピアノ書法の豊かさが一層克明に打ち出されている。間合いを十分にとったカニーノの演奏で、空間の広がりの中に折り重なりあいながら満ちてゆく響きの、霧のような明滅ないし揺らぎが非常に美しく捉えられている。演奏・録音ともに秀逸な1枚である。



こむ そうしゃくはち 虚無僧尺八~伝承の軌跡

公益財団法人日本伝統文化振興財団

酒井松道は、かつての虚無僧が奏していた明暗真法流と明暗対山流の尺八古典本曲全曲を伝授されてきた。これらの作品は既にCD化されている。今回はそれ以外に伝授された日本各地に残る虚無僧尺八の古典本曲(37曲)を録音、その精力的なとりくみ、丁寧な解説書、そして大作に挑む制作会社の姿勢が高く評価された。



シューベルト ピアノ作品集6/伊藤 恵 (ピアノ)

株式会社フォンテック

シューベルト・ピアノ作品集の掉尾を飾るアルバム。第18番・第21番という大作ソナタ2曲を楽譜のリピート指定を忠実に守りCD2枚組とした。伊藤は、「繰り返し」を飽きさせないように聴かせる作弄的な表現をあえてせずに、シューベルトの気が遠くなる長さをまるごと空気中に広がるがままに広げる。永遠なるものがもしもあるとすればこの音楽、と感じさせてくれる見事な演奏。

特報 Special Report

2015年ミリオン認定作品

CD

※日付は発売日

アルバム

ミリオン



PLANET SEVEN
三代目 J Soul Brothers from EXILE TRIBE
2015/01/28
エイペックス・ミュージック・クリエイティヴ



DREAMS COME TRUE THE BEST! 私のドリカム
DREAMS COME TRUE
2015/07/07
ユニバーサル ミュージック



Japonism
嵐
2015/10/21
ジェイ・ストーム

シングル

2ミリオン



僕たちは戦わない
AKB48
2015/05/20
キングレコード

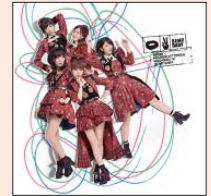
ミリオン



Green Flash
AKB48
2015/03/04
キングレコード



ハロウィン・ナイト
AKB48
2015/08/26
キングレコード



唇に Be My Baby
AKB48
2015/12/09
キングレコード

有料音楽配信 (シングルトラック)

※日付は配信開始日

4ミリオン



キセキ
GReeeeN
2008/06/04
ユニバーサル ミュージック

ミリオン



愛のうた
倅田 来未
2007/09/06
エイペックス・ミュージック・クリエイティヴ



I Wish For You
EXILE
2010/10/06
エイペックス・ミュージック・クリエイティヴ



Rising Sun
EXILE
2011/09/14
エイペックス・ミュージック・クリエイティヴ

2ミリオン



Ti Amo
EXILE
2008/09/10
エイペックス・ミュージック・クリエイティヴ



**私たちは絶対に絶対にヨリを戻したりしない
~ We Are Never Ever Getting Back Together**
テイラー・スウィフト
2012/10/10
ユニバーサル ミュージック



恋するフォーチュンクッキー
AKB48
2013/08/21
キングレコード

※ 2014年1月度より、「着うたフル®」と「PC配信(シングル)」のカテゴリを「シングルトラック」に統合

多くの人を魅了したヒット曲は、どのように世に送り出されたのか。音楽人の苦闘が織り込まれた『ヒットの裏側』をリレー形式でひも解いていく。

とことん追求した「歌詞の創る世界」と「心に沁みるいい音」

森田 和幸 (もりた・かずゆき) 氏
有限会社ボーダー・グランド 代表取締役



❖ 新しい男性タレントを作ろう！

僕は音楽ディレクターとして、直接の師匠を持ちません。もともと織田裕二のマネージャーを務め、彼の楽曲ディレクターを兼務したのが始まりでした。自分で考えて行動し、いろんな人と出会ってチャンスをもらい、素晴らしい作家の先生方の懐に飛び込む中で、道を拓いてきました。

新人の頃、同じく新人の織田裕二をどう売り込むか。頭に浮かんだのは、石原裕次郎さん、小林旭さんらかつての映画スターでした。彼らは役者であり、歌手でもありました。それぞれ〈太陽族〉、〈マイトガイ〉という象徴的なイメージもある。ハリウッドスターでも役者、歌手の両方で活躍する人が多かった。そこで織田裕二に、新しい男性タレントのイメージを重ねようと考えたんです。コンセプトを掘り下げ、役者の彼と歌手の彼をドッキングさせて、いろんなファンに訴えかけよう。重視したのは、「歌詞の創る世界」です。彼に合う世界を体現するのは、詞だと思いました。彼が歌の中で語る言葉が、彼の役柄や個性とマッチすることで共感を呼ぶ。詞へのこだわりから生まれたのが、「歌えなかったラブ・ソング」。ディレクターとして初めて手掛けた曲です。ラブ・ソングを歌えない、無骨で不器用な男を表現したかった。ビジュアル面で、DC ブランド全盛の時代に白いシャツとジーンズという清新さを強調したことも効果的で、当時の役柄「東京ラブストーリー」のカンチのイメージにもフィットし、ブレイクを果たしました。

❖ 問われるディレクターの人間性

イメージづくりから歌詞による世界観の構築、そこへメロディを乗せる作り方は、僕にとって役者と歌手を両立するタレントの基本ワークとなりました。作詞家とは夜を徹して、表現する世界を突き詰めることもしばしば。まだ二十代の頃から著名な先生にも熱意をぶつけ、気に入っていただけたのは有難いことでした。大先生からいただいたからと戦々恐々としつつも、直したいと思って僕が食い下がると面白がり、しっかり対応してくださった。もちろん明確なコンセプトをお伝えすることが前提

ですが、そこに一流のプロフェッショナルを見ましたね。諸先生とのやり取りから、いい詞、いい曲はとことん突き詰めることから生まれると、身をもって学んでいったのです。またタイアップに携わる機会も多く、企画書だけで歌詞のイメージを膨らませることも求められました。引き出しは、多いほどいい。日頃、映画を見たり、読書に励んだり。コツコツとストックを積み上げて何でも活用しました。まさにディレクターとは、人間性を問われるものだと実感します。

曲づくりも同じで、骨格のあるいい音をどれだけ聴きこんでいるかで、判断が磨かれます。一時期、自分で納得いく音を実現できずにもどかしく、いい音を海外のスタジオまで追いかけておりました。いい音の生まれる現場に立ち会い、マスタリングの秘訣もわかってきました。一方、プロトウールスのない時代には、デモテープもシンプルなギター一本だけのケースが多かった。シンプルだからこそ、心に沁みるいい音、いいメロディをはっきり判断できたし、アレンジ前からどう料理するかに関わることもできた。機器がよくなって、アレンジまでスムーズになった反面、見えなくなったこともあるんじゃないかと危惧します。ディレクターの原点として、やはりいい音を大事にしたいですね。

❖ 次世代に残るスタンダードな歌を

最近、アナログ市場も伸びるなど、音楽の本質を改めて模索する方向も出てきました。最先端の音楽を求めつつ、ど真ん中の大衆的な楽しめる歌を作れるクリエイターを育てていくべきだと考えています。僕らが携わるのはやっぱり、多くの人に楽しめる歌。僕は Sugar Soul を担当するなど、同世代の仲間とクラブ・ミュージック、R&B のカルチャーの立ち上げにも深く関わってきました。そんな世代を象徴する音楽もいいものですが、年齢を重ねて、次世代に残るスタンダードな歌への思いが強くなっています。世界が変化する時代、そろそろ歌詞の重要性がまたクローズアップされる気がしています。僕自身、日本語の歌詞、日本の曲で、世界の人々に親しまれる歌を作りたい。2020年というチャンスもあります。まだまだチャレンジの途中です。(談)

担当アーティスト

織田裕二、高橋克典、THE BIG BAND!!、Sugar Soul、キマグレン、7!! (セブンアップス) ほか

Monthly Production Report

2015年12月度レコード生産実績

12月度の音楽ソフト（オーディオレコード・音楽ビデオの合計）の生産実績は、数量で前年同月比116%の2,107万枚・巻、金額で同123%の279億円となった。

内訳は、オーディオレコードが、数量で前年同月比103%の1,401万枚・巻、金額で同90%の149億円。音楽ビデオが、数量で前年同月比157%の706万枚・巻、金額で同216%の130億円となっている。

● オーディオレコード

(数量:千枚・巻/金額:百万円)

		12月実績						2015年1月～2015年12月累計					
		数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
8cmCD シングル	邦	8	0	271%	5	0	276%	37	0	124%	23	0	120%
	洋	0	0	-	0	0	-	0	0	148%	0	0	152%
	計	8	0	271%	5	0	276%	38	0	124%	23	0	121%
12cmCD シングル	邦	4,321	31	137%	3,268	22	120%	55,031	32	101%	41,618	23	101%
	洋	9	0	19%	5	0	12%	75	0	10%	47	0	9%
	計	4,331	31	135%	3,274	22	118%	55,106	32	99%	41,665	23	100%
シングル 計	邦	4,329	31	137%	3,273	22	120%	55,068	32	101%	41,641	23	101%
	洋	9	0	19%	5	0	12%	76	0	10%	47	0	9%
	計	4,338	31	135%	3,278	22	118%	55,144	33	99%	41,688	23	100%
12cmCD アルバム	邦	7,762	55	97%	9,681	65	84%	89,222	53	107%	115,886	63	103%
	洋	1,775	13	79%	1,736	12	83%	23,474	14	75%	22,537	12	77%
	計	9,536	68	93%	11,416	77	84%	112,696	66	98%	138,422	76	97%
CD 計	邦	12,091	86	108%	12,953	87	91%	144,290	85	104%	157,527	86	102%
	洋	1,784	13	77%	1,741	12	82%	23,550	14	73%	22,583	12	76%
	計	13,875	99	103%	14,695	99	90%	167,839	99	99%	180,110	99	98%
アナログ ディスク	邦	12	0	49%	25	0	47%	362	0	195%	639	0	204%
	洋	36	0	132%	74	0	165%	300	0	139%	536	0	147%
	計	49	0	92%	99	1	100%	662	0	165%	1,175	1	173%
カセット テープ	邦	61	0	99%	50	0	93%	798	0	75%	692	0	76%
	洋	1	0	-	2	0	-	1	0	595%	3	0	715%
	計	61	0	100%	52	0	97%	800	0	75%	695	0	77%
その他	邦	17	0	130%	22	0	126%	187	0	85%	245	0	90%
	洋	10	0	26%	16	0	25%	160	0	69%	341	0	68%
	計	27	0	52%	38	0	46%	348	0	77%	586	0	76%
合計	邦	12,180	87	108%	13,051	88	91%	145,638	86	104%	159,103	87	102%
	洋	1,831	13	77%	1,833	12	82%	24,011	14	74%	23,463	13	76%
	計	14,011	100	103%	14,884	100	90%	169,649	100	98%	182,566	100	98%

● 音楽ビデオ

		12月実績						2015年1月～2015年12月累計					
		数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
DVD	邦	4,865	69	130%	7,298	56	191%	42,402	78	94%	45,577	63	97%
	洋	105	1	97%	153	1	101%	1,322	2	71%	1,738	2	80%
	計	4,970	70	129%	7,451	57	188%	43,724	81	93%	47,315	66	96%
ブルーレイ ディスク	邦	2,058	29	319%	5,472	42	272%	9,828	18	154%	23,550	33	131%
	洋	35	0	331%	88	1	258%	516	1	246%	1,014	1	164%
	計	2,093	30	319%	5,560	43	272%	10,344	19	157%	24,564	34	132%
テープ・その他	計	0	0	59%	0	0	60%	2	0	75%	3	0	73%
	邦	6,923	98	158%	12,770	98	219%	52,232	97	101%	69,131	96	106%
	洋	140	2	118%	240	2	130%	1,838	3	89%	2,752	4	99%
合計	計	7,063	100	157%	13,011	100	216%	54,070	100	101%	71,883	100	106%

● 音楽ソフト（オーディオ/音楽ビデオ合計）

		12月実績						2015年1月～2015年12月累計					
		数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
オーディオレコード計		14,011	66	103%	14,884	53	90%	169,649	76	98%	182,566	72	98%
音楽ビデオ計		7,063	34	157%	13,011	47	216%	54,070	24	101%	71,883	28	106%
合計	邦	19,104	91	122%	25,822	93	128%	197,869	88	103%	228,233	90	103%
	洋	1,970	9	79%	2,073	7	86%	25,849	12	75%	26,216	10	78%
	計	21,074	100	116%	27,895	100	123%	223,719	100	99%	254,449	100	100%

● ビデオレコード（含音楽ビデオ）

		12月実績						2015年1月～2015年12月累計					
		数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
DVD		7,041	69	109%	11,535	53	126%	72,306	73	91%	98,590	59	87%
ブルーレイディスク		3,180	31	172%	10,254	47	178%	26,292	27	123%	69,424	41	116%
テープ・その他		0	0	49%	0	0	40%	2	0	76%	4	0	73%
合計		10,222	100	123%	21,789	100	146%	98,601	100	98%	168,018	100	97%

● オーディオ/ビデオレコード合計

		12月実績						2015年1月～2015年12月累計					
		数量	構成比	前年同月比	金額	構成比	前年同月比	数量	構成比	前年同期比	金額	構成比	前年同期比
オーディオレコード計		14,011	58	103%	14,884	41	90%	169,649	63	98%	182,566	52	98%
ビデオレコード計		10,222	42	123%	21,789	59	146%	98,601	37	98%	168,018	48	97%
合計		24,233	100	110%	36,674	100	116%	268,250	100	98%	350,584	100	98%

備考 1. 本年実績は、会員会社の集計である。当会員社が受託した非会員社からの販売委託分を含む。
 2. 単位未満四捨五入により、内訳と合計が一致しない場合がある。
 3. オーディオレコードのその他は SACD、DVD オーディオ、DVD ミュージック、MD の合計。
 4. 音楽ビデオ、およびビデオレコードのその他は LD、HD DVD の合計。

音楽ソフト

シングル

邦楽	ミليون	タイトル	アーティスト	発売日	レーベル
邦楽	ゴールド	唇にBe My Baby	AKB48	2015.12.09	キングレコード
		Ki・mi・ni・mu・chu	EXILE	2015.12.09	エイベックス・ミュージック・クリエイティヴ
		侍唄 (さむらいソング)	関ジャニ∞	2015.12.02	ジェイ・ストーム (インフィニティ・レコーズ)
		カラフル Eyes	Sexy Zone	2015.12.16	ポニーキャニオン
		瞳の奥の銀河	Flower	2015.12.16	ソニー・ミュージックレーベルズ (ソニー・ミュージックアソシエイテッドレコーズ)
		SIX SAME FACES ～今夜は最高!!!!!!～	VOICE by イヤミ feat. おそ松×カラ松×チョコ松×一松×十四松×トド松 (cv. 鈴村健一、櫻井孝宏、中村悠一、神谷浩史、福山潤、小野大輔、入野自由)	2015.12.16	エイベックス・ミュージック・クリエイティヴ
I NEED U (Japanese Ver.)	防弾少年団	2015.12.08	ポニーキャニオン		
冷たい風と片思い / ENDLESS SKY / One and Only	モーニング娘。'15	2015.12.29	アップフロントワークス (ゼティマ)		

アルバム

邦楽	ミليون	タイトル	アーティスト	発売日	レーベル
邦楽	ミليون	DREAMS COME TRUE THE BEST ! 私のドリカム	DREAMS COME TRUE	2015.07.07	ユニバーサル ミュージック
		シャンデリア	back number	2015.12.09	ユニバーサル ミュージック
	プラチナ	福の音	福山 雅治	2015.12.23	ユニバーサル ミュージック
		SUPER Very best	V6	2015.07.29	エイベックス・ミュージック・クリエイティヴ
		YELLOW DANCER	星野 源	2015.12.02	JVCケンウッド・ビクターエンタテインメント
	ゴールド	THE BEST	AI	2015.11.25	ユニバーサル ミュージック
		ラッキィィィィィィ7	ジャニーズWEST	2015.12.09	ジャニーズ・エンタテインメント
		WHAT YOU WANT	JUJU	2015.12.09	ソニー・ミュージックレーベルズ (ソニー・ミュージックアソシエイテッドレコーズ)
		青の光景	秦 基博	2015.12.16	ソニー・ミュージックレーベルズ (アリオラジャパン)
		スーパースター	back number	2011.10.26	ユニバーサル ミュージック
We Love SEIKO -35th Anniversary 松田聖子究極オールタイムベスト 50 Songs-	松田 聖子	2015.12.09	ユニバーサル ミュージック		

ビデオ

邦楽	ダブル・プラチナ	タイトル	アーティスト	発売日	レーベル
邦楽	ダブル・プラチナ	三代目 J Soul Brothers LIVE TOUR 2015 [BLUE PLANET]	三代目 J Soul Brothers from EXILE TRIBE	2015.12.16	エイベックス・ミュージック・クリエイティヴ
		炎と森のカーニバル in 2013	SEKAI NO OWARI	2014.04.09	トイズファクトリー
	ゴールド	ALL MV COLLECTION ~あの時の彼女たち~	乃木坂46	2015.12.23	ソニー・ミュージックレーベルズ (ソニー・ミュージックレコーズ)
		WILLPOLIS 2014	BUMP OF CHICKEN	2015.02.04	トイズファクトリー
		REFLECTION [Live & Film]	Mr.Children	2015.12.16	トイズファクトリー

※日付は発売日

有料音楽配信

シングルトラック

邦楽

邦楽	ダブル・プラチナ	タイトル	アーティスト	配信開始日	レーベル
邦楽	ダブル・プラチナ	トリセツ	西野 カナ	2015.09.09	ソニー・ミュージックレーベルズ (SME レコーズ)
		まなざし	Honey L Days	2010.05.19	エイベックス・ミュージック・クリエイティヴ
	プラチナ	Colors of the Heart	UVERworld	2006.05.17	ソニー・ミュージックレーベルズ (ソニー・ミュージックレコーズ)
		W-B-X ~ W-Boiled Extreme ~	上木彩矢 wTAKUYA	2009.11.11	エイベックス・ミュージック・クリエイティヴ
		Summer Madness	三代目 J Soul Brothers from EXILE TRIBE	2015.07.08	エイベックス・ミュージック・クリエイティヴ
		Share The Love	THE Sharehappi from 三代目 J Soul Brothers from EXILE TRIBE	2015.10.15	エイベックス・ミュージック・クリエイティヴ
		それが大事	大事 MAN ブラザーズバンド	2006.10.25	ソニー・ミュージックダイレクト
		クリスマスソング	back number	2015.11.18	ユニバーサル ミュージック
		My measure	lecca	2009.11.11	エイベックス・ミュージック・クリエイティヴ
		黒猫 ~ Adult Black Cat ~	Acid Black Cherry	2013.11.20	エイベックス・ミュージック・クリエイティヴ
ゴールド	Ki・mi・ni・mu・chu	EXILE	2015.11.11	エイベックス・ミュージック・クリエイティヴ	
	ハロウィン・ナイト	AKB48	2015.08.19	キングレコード	
	What You Want	JUJU	2015.11.18	ソニー・ミュージックレーベルズ (ソニー・ミュージックアソシエイテッドレコーズ)	
	ヒラヒラヒラク秘密ノ扉	チャットモンチー	2008.02.27	ソニー・ミュージックレーベルズ (キューンミュージック)	
	MUSIC !!!	AAA	2008.08.20	エイベックス・ミュージック・クリエイティヴ	
	愛してるのに、愛せない	AAA	2015.09.02	エイベックス・ミュージック・クリエイティヴ	
	Save me	西内 まりや	2015.10.28	エイベックス・ミュージック・クリエイティヴ	
	繋いだ手から	back number	2014.03.19	ユニバーサル ミュージック	
千本桜	和楽器バンド	2014.04.23	エイベックス・ミュージック・クリエイティヴ		

洋楽

洋楽	ゴールド	タイトル	アーティスト	配信開始日	レーベル
	ゴールド	シュガー	マルーン 5	2015.02.04	ユニバーサル ミュージック

※日付は配信開始日

認定基準一覧 音楽ソフト (アルバム・シングル・音楽ビデオ)、音楽配信 (着うた®、シングルトラック・アルバム) 共通

名称	ゴールド	プラチナ	ダブル・プラチナ	トリプル・プラチナ	ミليون	2ミليون
基準	10万以上	25万以上	50万以上	75万以上	100万以上	200万以上

基準単位: 音楽ソフト・枚、配信・DL (ダウンロード数)
 ※着うた®のみダブル・プラチナ以上を顕彰
 ※※「着うた®」は株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です
 ※※※3ミليون以降、100万毎に認定

協会からのお知らせ

当協会は、次代を担うNextアーティストと、次代の音楽ファンの出会いの場として、当協会正会員18社が「次に聴いて欲しい新人アーティスト」を、ジャンルを超えレーベルを超え、一堂に会して届けるライブイベント「Coming Next 2016」を実施します。



Coming Next 2016 開催概要

日 程： 2016年2月11日(木・祝)
12:00 開場 / 13:00 開演 ~ 18:30 終演(予定)

会 場： NHK ホール(渋谷区神南2-2-1)

出 演： 天月 -あまつぎ-、安良波明里、lol -エルオーエル-、Gacharic Spin、Charisma.com、がんばれ! Victory、コムシコムサ、サンドクロック、Shiggy Jr.、chouchou merged syrups.、ZYUN.、白波多カミン with Placebo Foxes、たんこぶちゃん、ひめキュンフルーツ缶、fhána、BLUE ENCOUNT、ミライスカート、LOCAL CONNECT (MC: サッシャ)

主 催： 一般社団法人日本レコード協会

特別協賛： 株式会社レコチョク、株式会社第一興商

協 賛： 一般財団法人音楽産業・文化振興財団、日本コンパクトディスク・ビデオレンタル商業組合、一般社団法人日本音楽出版社協会

協 力： 株式会社山野楽器、タワーレコード株式会社、株式会社ローソンHMVエンタテインメント、株式会社音技の杜

公式サイト <http://www.comingnext.jp/>
 <https://twitter.com/comingnext2016/>
 <https://www.facebook.com/ComingNextArtist/>



エルマークキャラクター
エルマーくん

THE RECORD No.675 2016年2月号 一般社団法人 日本レコード協会 機関誌

発行人 齊藤 正明
編集人 田口 幸太郎
発行日 2016年2月10日
発行 一般社団法人 日本レコード協会
〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-2-5 共同通信会館9F
TEL. 03-5575-1301 (代) FAX. 03-5575-1313
URL: <http://www.riaj.or.jp/>

制作協力 株式会社エフビーアイ・コミュニケーションズ

編集後記

今号の「デザインと模倣リスク」特集でも、判断の難しさに悩む声が多く寄せられた「パクリ」と「オマージュ」ですが、オマージュは古今東西で行われていたようです。日本では和歌の世界で「本歌取り」（他人の作品を借用して自作する習慣）がありますが、ブームの過熱につれ、単なるパクリも多数出るようになりました。これを危惧した藤原定家の、弟子へのアドバイスをご紹介します。「最近の作品からの借用は避ける」「借りるのは二句程度」「本歌と異なるテーマ設定がベター」……今に通じるかもしれません。(M)

■ 当機関誌へのご意見・ご感想がございましたら、当協会公式サイト (URL: <http://www.riaj.or.jp/>) のお問い合わせページよりお寄せください。